ルーテル学院高等学校

芸術コース　音楽専攻/美術専攻

School Guide 2023

自分のチカラを将来、
人のために使えるチカラに。

豊かな感性は一生の宝

本校は、1994 年（平成6年）より本格的に音楽専攻・美術専攻の芸術コース入学者募集を開始しました。音楽専攻は優れた音楽家の育成を目標として、ソルフェージュ、音楽理論、音楽史などの音楽専門科目の授業を取り入れ、実践的な学習をしています。美術専攻は社会に貢献できる優れた美術作家、デザイナーの育成を目標として、生徒一人ひとりに対応した細やかな授業を実践しています。

音楽・美術ともに学校内外で発表の場を多く持ち、各種コンクール入賞・入選などの実績を残しています。また、卒業生の中からは国内外で活躍する演奏家や、芸術作家・デザイナーを輩出しています。同じ目的を持った仲間と共に芸術の世界を深く学んでみませんか。あなたの創造力、自己表現力は無限大の可能性を持っています。

教育目標

在校生にとって、入学して良かった学校
保護者にとって、選んで良かった学校
卒業して良かったと思える学校
私たちはこのような学校を目指しています

芸術コースの特長

難関芸術系大学進学率 県内ナンバーワン

有名難関芸術大学の入試倍率は極めて高く、現役での合格は難しいと言われています。そのような中、本校で学んだ生徒は芸術系有名大学へ多数進学し、活躍の場を広げています。本校卒業生の中から、大学首席卒業生となる者が多いのも特長です。

指定校推薦数 県内最多数保有

音楽専攻・美術専攻共に多数の指定校推薦数を保有しており、高校卒業後も深く学べる環境づくりをしています。

▶ P9：音楽専攻推薦数
▶ P17：美術専攻推薦数

習熟度に合わせた 丁寧な教育

初級者から豊富な経験を持つ者まで幅広く専門的な学習ができます。私学である強みを生かし少人数だからこそできる一人ひとりに合わせた丁寧な指導を行い、将来必要とされる人材へと成長してくれることを目指します。卒業後の進路についてもサポートしています。

目次

P1-2 芸術コースについて
P3-10 音楽専攻について
P11-18 美術専攻について
P19-20 ルーテル学院ならではの特色
P21 入学試験過去問題
P22 実技試験実施要項

芸術コース

音楽専攻

整った環境で自己表現力を高め可能性を広げる

身につく能力

・音楽の世界を深める力
・思いを伝える音楽づくり
・音楽を生かした進学の道をつくる基礎

表現力と技術を身につけ想いを伝える

本校では、幅広い教養と人間力とを兼ね備えた、魅力あふれる音楽家の育成を目指しています。そのために少人数制をとり、きめ細かな指導を行っています。3年間を通して、音楽を多角的に学び、幅広い視野とより高い技術を身に付けるカリキュラムを整えています。
また、ピアノなどの実技については、高校入学後も、中学校時代にレッスンを受けていた先生に継続して学び続けることができます。

このように、3年間同じ目的を持った仲間とともに音楽の世界を深めていける環境が整っています。

在学生の声

音楽／声楽
3年 **田中 尊子さん**（清水中学校出身）

私には「舞台人になる」という大きな夢があります。音楽が大好きで、歌うこと、表現することが私の喜びです。毎日音楽が学べたらどれほど幸せだろうかと考えていた時に、ここルーテル学院の存在を知りました。県外受験も考えましたが、熊本で私の理想がかなう場所があるのならとルーテル学院一択で受験を決意しました。ジャンルや楽器を問わず、様々な音楽に囲まれ、豊かな音楽表現を育むには最適な環境です。また、本校では在校時の特技奨学生制度、進学時の指定校推薦が充実しており自分の将来の可能性が広がります。先生方の愛情あふれるご指導や、同じ志を持つ仲間たちと共に過ごすかけがえのない時間もまた魅力の一つです。本校での学びは自分らしく輝くための糧になると思います。恵まれた環境の中で自分の音楽を深めてみませんか?

授業内容

- 新曲視唱
- コンコーネ
- コールユーブンゲン
- 聴音
- 楽典
- 和声
- 音楽史　など

充実したカリキュラム

▶選択必修科目

	音楽Ⅰ	音楽Ⅱ
1年	2	
2年		1

▶芸術コース専門科目

	ソルフェージュⅠ	ソルフェージュⅡ	ソルフェージュⅢ	音楽理論Ⅰ	音楽理論Ⅱ	音楽史	鑑賞研究
1年	4						
2年		4		3			1
3年			4		4	1	

※年度によって変更されることがあります。
※芸術以外の科目については本校パンフレットをご覧ください。

整った環境

ルーテル学院高等学校では、演奏力や表現力を養うための環境が整っています。

チェンバロ

ヴィブラフォン

礼拝堂グランドピアノ(C7)

マリンバ

礼拝堂電子オルガン（ELS−02C）

第1音楽室電子オルガン（ELC−02）

ピアノ練習室

第2音楽室

第1音楽室

施設・設備・学校所有の楽器について

ピアノ練習室5室

・アップライトピアノ 3室
・グランドピアノ 2室
大学礼拝堂や中学高校礼拝堂、2つの音楽室（第1音楽室2台・第2音楽室2台）のグランドピアノも練習に使用できます。

※ピアノ専攻生徒にお勧めのピアノ
ヤマハ CFⅢ
（大学礼拝堂・500人収容のコンサートホール）
ヤマハS7（第2音楽室）
ヤマハS6（第1音楽室）

その他の所有楽器

・パイプオルガン（礼拝堂）
・電子オルガン ヤマハ ステージア ELS−02C（礼拝堂）
・電子オルガン ヤマハ ステージア ELC−02（第1音楽室）
・マリンバ コオロギ PF3000CC 5oct.（第1視聴覚室）
・ヴィブラフォン サイトウ VS−4000PS（第1視聴覚室）
・ティンパニ ヤマハ TP−83　6台（第1視聴覚室）
・チェンバロ フレンチ二段 エムシュモデル（練習室）　など

行事予定

定期的にコンサート・演奏会などを実施しています。人前での演奏の機会は短期の目標となり、数多くの経験が演奏力・表現力の向上につながります。

1 音楽会

校内オーディションにて選出された生徒により、レベルの高い演奏を披露します。音楽系部活動の演奏も行われます。熊本県立劇場で行われます。

2 芸術コース演奏会

1年間の成果を発揮する場として、毎年３月に実施。会場の設営から演奏会の運営までを生徒たちが自ら行います。

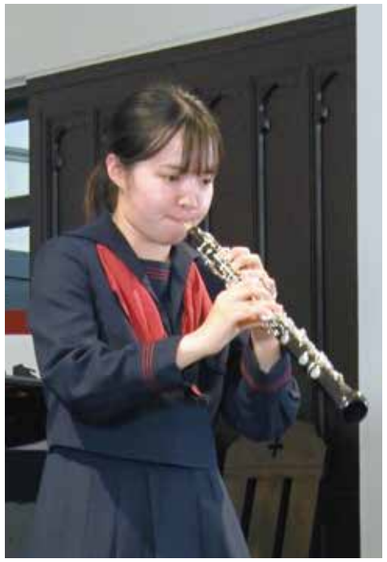
3 主科・副科発表会

年に５回行われる主科・副科発表会は、生徒たちにとって日頃の練習の成果を発揮できる大切な場面であり、良い刺激となっています。人前で演奏する機会を多く持つことにより、演奏力の向上を目指します。

2021年度 入賞実績

◆全日本ジュニアクラシック音楽コンクール	金管楽器部門	全国大会第5位
◆高校生のための歌曲コンクール		本選（全国大会）奨励賞
◆全九州高等学校音楽コンクール	金管楽器部門	金賞
◆JBA ソロコンテスト	打楽器部門	九州大会金賞
	木管楽器部門	九州大会銀賞
	金管楽器部門	九州大会銅賞
◆熊本県高等学校独唱コンクール		金賞２名他
◆熊本県高等学校管打楽器独奏コンクール	打楽器部門	金賞
	木管楽器部門	金賞３名他
	金管楽器部門	金賞他
◆熊日学生音楽コンクール	管打楽器部門	優秀賞他
	声楽部門	優秀賞他

活動紹介



卒業生の活躍

Kanoko Goto

後藤 花乃子さん

東京藝術大学 音楽学部作曲科 2年在籍
16 歳より作曲を始める
2018 年度 本校芸術コース卒業

より多くの時間を音楽に

芸術コースのカリキュラムは音楽に関する専門的な授業が増えるため、より多くの時間を音楽に割くことができます。専門科目にはソルフェージュや楽典があり、ソルフェージュの授業ではレベルに応じてクラスが分かれ、自分のペースで授業を受けることができます。

在学中の思い出

芸術コースには、クラシック、ポップス、保育士等、様々な形で音楽と関わる職業を目指す人達が集まります。同年代の様々なジャンルの演奏を聞けることはとても刺激的で、皆の実力に打ちのめされながらもやる気に繋がりました。放課後や練習の合間に、声楽や管・弦楽器の友人達と演奏して遊んだことも、学校やレッスンの息抜きにとても楽しい時間でした。

役に立ったことや身についたこと

ルーテル学院がキリスト教のミッションスクールということもあり、パイプオルガンや、さらにはチェンバロにも触れることが出来ます。受験や勉強のため多くの人がバッハ等バロックやそれ以前の勉強をすると思います。聞くだけでなく実際に演奏できる機会は音楽を勉強する上でとても良い経験になりました。また、美術専攻の人達の話を聞くことも、同じ表現をする仲間として大変参考になりました。

Maya Eto

衛藤 真矢さん

武蔵野音楽大学 音楽学部器楽学科卒業
現在、陸上自衛隊中央音楽隊トロンボーン奏者
2010 年度 本校芸術コース卒業

音楽を通して自衛隊と地域との架け橋に

大学卒業後、陸上自衛隊に入隊し音楽隊員として勤務しています。教育で音楽を専門的に勉強する機会も多く、これまで学生時代に学んできたことを演奏に活かすことが出来ています。また音楽だけではなく自衛官として訓練していく中で精神的、肉体的にも強くなりましたし、同期と助け合い支え合っていく中で人間的にも成長することが出来ました。音楽隊は式典での演奏、隊員に対する士気高揚のための演奏のほか様々な場所に赴き演奏会や学生指導も行っています。音楽を通して自衛隊と地域との架け橋となり国民の皆様に密着した活動ができることが魅力だと感じています。入隊して 8 年目となりますが、向上心を忘れず国民の皆様に寄り添った音楽を届けられるよう、音楽性や演奏技術を磨いていきたいと思います。

高校時代

高校に入学してから音楽を専門的に勉強し始めたので不安もありましたが先生方が熱心にご指導下さり基礎を身に付けることが出来ました。芸術コースは主科発表会、音楽会、礼拝堂での演奏など人前で演奏する機会が多く、ステージマナーも身に付きましたし、他の学生の演奏を聴いてアドバイスをし合ったりとお互い切磋琢磨しながら自分自身とても成長出来た 3 年間でした。

大学時代

在学中は色々なことに挑戦したいと考えていたのでコンクールやマスタークラス、オーディションを受けたり、長期休暇には海外に短期留学し現地の空気感や音楽に触れたことは良い経験となっています。大学時代に 1 番身に付いたことはアンサンブル能力で、トロンボーンアンサンブル、金管 5 重奏や 8 重奏などにも取り組みその経験が今の職場にも活かされています。4 年間なかなか思うような結果を出せず悩むことも多かったのですが、師匠の「トロンボーン吹きではなく音楽家になれ」という教えを胸に、どのような音楽家になりたいかを模索し自分と向き合う事の出来た 4 年間でした。

陸上自衛隊中央音楽隊

音楽専攻から広がる未来

進路実現のための取り組み

1. 指定校推薦数

本校では卒業後に一層音楽を学びたいと希望する生徒の進路を実現するために下記に記載する学校のほか多数の指定校推薦数を有しています。

桐朋学園大学・国立音楽大学・武蔵野音楽大学・昭和音楽大学
平成音楽大学　他多数

2. 進学指導

上級学校への進学には、現在、総合型選抜、学校推薦型選抜（指定校/公募制）、一般選抜などがあります。難関音楽系大学でも、専攻によっては指定校学校推薦型選抜を受けることができる大学もあります。総合型選抜、学校推薦型選抜（指定校/公募制）では専攻実技試験と志望理由書が必要になることが多く、それらの対応について指導をしています。いずれの入試に対しても対応できるように、過去の実績をもとに各大学との密接な関係を築いており、オープンキャンパスや講習会以外でも、学校見学や体験レッスンなどを受け入れていただいています。生徒本人が希望する進路のイメージを大切に、柔軟に対応しています。

進路実績

音楽専攻

専門分野である「声楽」「ピアノ」「管・弦・打楽器」等の技術向上だけではなく、大学進学を目指してソルフェージュや音楽理論をより深く勉強し、音楽の楽しみを伝えられる人材育成を目指しています。目指す進学先としては、難関国公立芸術大学や、有名私立音楽大学（ 桐朋学園大学、東京音楽大学、国立音楽大学、武蔵野音楽大学など ）です。中には高校卒業後すぐに海外留学をする者もいます。また、音楽の知識を生かし、幼児教育や音楽療法の分野を目指す者もいます。

学校名	学部	学科	専攻/コース	18	19	20	21	22
東京藝術大学	音楽	声楽					1	
		作曲					1	
京都市立芸術大学	音楽	音楽	弦楽（ヴァイオリン）					1
沖縄県立芸術大学	音楽	音楽表現	弦楽器（チェロ）	1				
東京音楽大学	音楽	器楽	管・打楽器（サクソフォン）			1		
			管・打楽器（ホルン）		1			
			弦楽器（ヴァイオリン）				1	
国立音楽大学	音楽	演奏・創作	弦管打楽器（ユーフォニアム）					1
武蔵野音楽大学	音楽	演奏	器楽コース（管楽器・トランペット）				1	
昭和音楽大学	音楽	芸術運営	音楽療法		1			
			音楽教養		1			
			アートマネジメント	1				
		音楽芸術表現	弦･管･打楽器演奏家	1				
			弦･管･打楽器				1	
			ピアノ演奏家	1				
洗足学園音楽大学	音楽	音楽	ピアノ	1	1			
			フルート		1			
			打楽器		1			1
			電子オルガン					1
			ジャズ	1				
			音楽環境創造				1	
			ミュージカル	1	1			
大阪芸術大学	音楽	音楽	音楽・音響デザイン		1			
		初等芸術教育	初等教育		1			
エリザベト音楽大学	音楽	演奏	鍵盤楽器		1		1	
活水女子大学	音楽	音楽	演奏表現（ユーフォニアム）			1		
平成音楽大学	音楽	音楽	ピアノ		2	1	1	
			声楽	1				
			音楽教育					1
		こども		1	1	1		
鹿児島国際大学	国際文化	音楽	器楽（管弦打楽器演奏家･トロンボーン）	1				
大分県立芸術文化短大		音楽	器楽（ピアノ）	1	1	1		
			声楽				1	1
桐朋学園芸術短期大学			トロンボーン			1		
福岡女子短期大学		音楽	サクソフォン	1				

大学・専門学校卒業後の主な就職先

演奏家（フリー）/ 陸上自衛隊音楽隊 / タレント（サンミュージック大阪）/ 楽曲制作・アーティストマネージャー等（フリー）
リトミック講師 / 音楽療法士 / 保育士 / 幼稚園教員 / 小学校教員 / 中学校教員 / 高等学校教員 / 特別支援学校教員
実技指導者（フリー・楽器店・音楽学校）/ 村松楽器販売株式会社 / その他一般企業

音楽の魅力を伝える指導者たち

常定 知基 教諭

大阪教育大学特別教科（音楽）教員養成課程
声楽専攻卒業

在学中より1995年まで、バッハ・コレギウム・ジャパン（BCJ）にて活動し、神戸松蔭チャペルコンサートシリーズ、いずみホール（大阪）音楽の原点の旅シリーズ、栃木［蔵の街］音楽祭等にてルネサンス・バロック音楽を中心に演奏活動。その後、2002年まで同合唱団神戸メンバーによるアンサンブル・ヴォックス・フマーナにて活動し、〈Psalms～日本語によるジュネーヴ詩編歌〉〈神戸ルミナリエ〉等のCD録音に参加した。

Message ーメッセージー

音楽の本質に触れることがなければ、素晴らしいテクニックを持っていても全く役には立ちません。十分に音楽を感じ、イメージを育て、聴いてくださる方々に音を通して大切なメッセージを届けるのです。音楽の本質を共に考えながら、大切な3年間を過ごしましょう。

田川 美喜子 教諭

本校芸術コース卒業
武蔵野音楽大学音楽学部声楽学科卒業
洗足学園音楽大学大学院音楽研究科修了

オペラ「魔笛」にダーメI役、「ヘンゼルとグレーテル」に眠りの精役で出演。熊本県高等学校声楽コンクール金賞。滝廉太郎記念 全日本高等学校声楽コンクール出場 九州音楽コンクール　声楽部門審査員特別賞受賞。八代青少年音楽コンクール声楽部門　金賞受賞。熊本県新人演奏会に出演。「森田美喜子」で演奏活動をしている。

大津山 姿子 講師

本校芸術コース卒業
国立音楽大学音楽学部
教育音楽学科第Ⅱ類専攻卒業

国立音楽大学在学中より、リトミックを専攻し、卒業後は、ピアノ指導者として、また、大学を含む教育機関等での講義を通して後進の指導に当たりながら、音楽表現の研究を続けている。現在、熊本学園大学特任講師兼任、九州地区大学音楽教育会会員、ピティナピアノコンペティション全国大会審査員等各種コンクール審査員・アドバイザーを務める。

山本 祐歌 講師

本校芸術コース卒業
国立音楽大学音楽学部
器楽学科ピアノ専攻卒業

熊本県高等学校ピアノコンクール金賞。
熊本県新人演奏会、RKKアトリウムコンサート出演。現在、ルーテル学院で教鞭をとる傍ら、器楽や声楽、ファミーユ・ヴォイス・アンサンブルの伴奏者として活動している。

吉井 恭子 講師

本校芸術コース卒業
活水女子大学音楽学部声楽学科から
編入し、ピアノ・オルガン学科卒業
ファミーユ・ヴォイス・アンサンブル団員

現在、ルーテル学院で教鞭をとる傍ら、ピアノや歌を通して子どもたちの音楽教育の育成に励んでいる。

芸術コース

美術専攻

個人の強みを生かし将来性を伸ばす

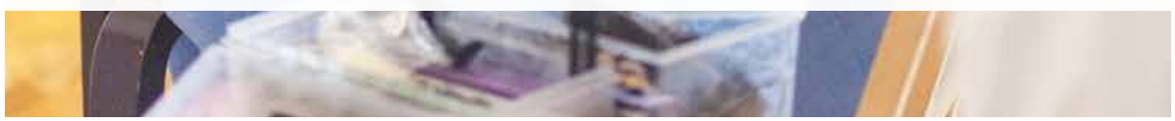
身につく能力

・自分の適性を伸ばす力
・美術を生かした進路の道へ進む基礎づくり
・将来の可能性の広がり

創作力を伸ばし将来に繋げる道をつくる

芸術コース美術専攻は社会に貢献できる優れた美術作家、デザイナーの育成を目標として定め、生徒一人ひとりに対応した細やかな授業を実践しています。県内美術系コース、および専門科を持つ高校の中で唯一デザインまたは絵画を専門科目として2年生より選択できます。
進路実現に最も適した環境とカリキュラムを整え、生徒の将来進むべき道筋を照らし、生徒と先生が一丸となって進んでいきます。

芸術コース美術専攻専用の美術棟には、デッサン室、油彩室、デザイン室等大きく4つのアトリエスペースがあります。立体的で開放感があるアトリエは、創作活動を行う上で適した空間となっています。個別での指導や、専門の講師から教わることで個人の能力を伸ばし、将来の可能性を広げる授業を行っています。



在学生の声

絵画／美術部部長
3年 **島﨑 愛**さん（有明中学出身）

美術専攻では、美術を専門的に学ぶ上での設備が充実しており、木のあたたかい雰囲気に包まれた室内で作品制作に取り組むことができます。また、難関美術系大学に進学された先輩方の参考作品や、美術関係の書籍類、画集が多数あり、いつでも気軽に見ることができるので、良い刺激を受けながら感性を磨いていくことができます。

授業内容

- 絵画
- 色彩構成
- 素描
- クロッキー
- デザイン
- 進路に合わせた特別指導

など

充実したカリキュラム

▶選択必修科目

	美術Ⅰ
1年	2

▶芸術コース専門科目

	素描Ⅰ	素描Ⅱ	素描Ⅲ	絵画Ⅰ	絵画Ⅱ	絵画Ⅲ	構成Ⅰ	構成Ⅱ	デザイン	鑑賞研究
1年	1			1			2			
2年		3			4●			1	4●	1
3年			3			6○			6○	

※年度によって変更されることがあります。
※2年生以降は絵画またはデザインを選択して受講することになります。＊2年の●印、3年の○印は選択教科です。
※芸術以外の科目については、本校パンフレットをご覧ください。

整った環境

ルーテル学院高等学校では、創造活動を行う上で適した環境が整っています。

美術研究所による特別授業

デッサン室

油彩室

デザイン室

受験に向けた特別指導

1年生には全員共通課題の制作を行います。自分の適性がどういうものか確認することを目的としています。2年生は絵画、デザインのいずれか一方を専門として選択し、個別指導により、進路に合わせた課題を設定しています。3年生にはそれぞれの進路に合わせた、より専門的な特別指導により、生徒の将来を見据えた授業を行います。

進路について考える

生徒一人ひとりに対応した細やかな進路指導を行っています。社会に貢献できる美術作家、デザイナーを目指し、年間数回、本校にて関東などの芸大・美大受験専門の美術研究所よりレクチャーを受ける機会もあります。自分の将来について、深く考える良い機会となっています。

行事予定

定期的に、美術館見学を行っています。
また、美術展に向けた創作や外部からの実技講習など数多くの創作経験が表現力の向上につながります。

1 芸術コース美術展

展示会へ向けた、短期目標の設定により、創作活動に張り合いと計画性をもたらします。

2 予備校特別講義

関東で有力な芸大美大受験予備校、研究所のうち複数校からの実技講習や作品講評、大学入試分析などのレクチャーを受講できる機会を設けています。

美術専攻 入賞実績
（過去５年間）

■2017 年
・くまもと「描く力」2017 ／入選

■2018 年
・くまもと「描く力」2018 ／優秀賞
・くまもと「描く力」2018 ／入選
・カードアート大賞展 2018 ／準大賞

■2019 年
・高校生国際美術展／奨励賞
・くまもと「描く力」2019
　チャレンジ部門／特選２席、入選
・カードアート大賞展 2019 ／準大賞

■2020 年
・カードアート大賞展 2020 ／大賞受賞
・高校生国際美術展／実行委員会名誉会長賞
・高校生国際美術展／佳作

■2021 年
・カードアート大賞展2021／大賞受賞
・絵画コンテスト（台湾の画家による審査）／第2位

美術の部　高校生国際美術展
実行委員会名誉会長賞 / 松田 里菜（2020年度 卒）

絵画コンテスト（台湾の画家による審査）
第２位 / 3年 髙田 剛伸

生徒作品

A 東京藝術大学合格者作品
B 多摩美術大学合格者作品
C 武蔵野美術大学合格者作品
D 東京造形大学合格者作品
E 女子美術大学合格者作品
F 筑波大学合格者作品

D

B

C

A 画像提供：湘南美術学院

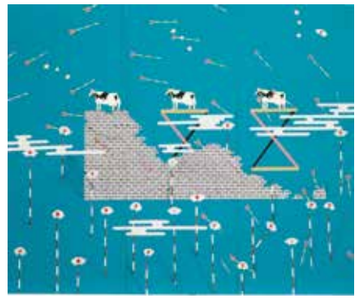
D

B

B

B

F


A

E

E

B

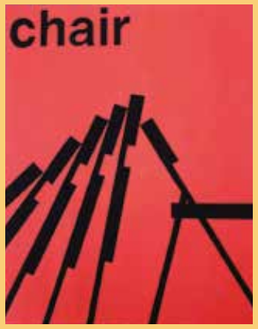
卒業生の活躍

吉住 亜也加さん

多摩美術大学
美術学部 統合デザイン学科 1 年在籍
2022 年度 本校芸術コース / 美術専攻卒業

芸術コースに編入した理由

私は 2 年生に上がるときに綜合コースから芸術コース美術専攻に編入しました。進路選択の際に今まで通り目標もなく勉強し続けることに疑問を抱き、元々絵を描くことが好きだったことや同じクラスの美術専攻の友達の影響もあり美術の道に進むことを決めました。美術の先生に仕事や大学の話をたくさん教えていただき、将来の就職のことも考えた進路選択が出来ました。



受験時代の作品

在学中の思い出

美術棟には多くの参考作品や他学年の方々の作品、制作途中の作品があり良い刺激を受けることが出来ました。また放課後にあるクロッキー会では先輩にアドバイスを貰ったり後輩にアドバイスをすることで大きなスキルアップに繋がりました。美術棟は集中して制作に取り組むことが出来る良い環境でした。

美術を志す中 3 生に向けて

中学三年生の皆さんはまだ美術という進路に不安を持っているかもしれませんが、ルーテル学院には美術に真剣に取り組める環境が整っていて信頼出来る先生方のサポートもあり、自身の力を存分に伸ばすことができます。自分には難しいと思っている方でも高校の 3 年間で必ず力をつけることができます。皆さんの目指す目標に向かって頑張ってください。

大学での作品1

大学での作品2

大学での作品3

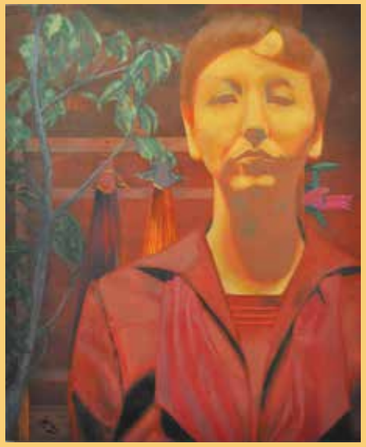
クドリック 華子さん

東京藝術大学大学院 美術研究科
絵画専攻油画研究室在籍
2016 年度 本校芸術コース / 美術専攻を卒業

2016 年 東京藝術大学絵画学科油画専攻入学
2019-2020年西ボヘミア大学（チェコ共和国） 美術学部版画研究室在籍
（助成：文部科学省トビタテ！留学 Japan）
2021 年 東京藝術大学 絵画学科 油画専攻卒業

ルーテル学院を選んだ理由

小さい頃から絵を描くのが好きだったので、美術コースのあるルーテル学院を選びました。カリキュラムには素描、構成、絵画、デザインなどがあり、それまで自己流で絵を描いてきた私にとってその言葉の響きはとても魅力のあるものでした。



高校2年次の自画像作品

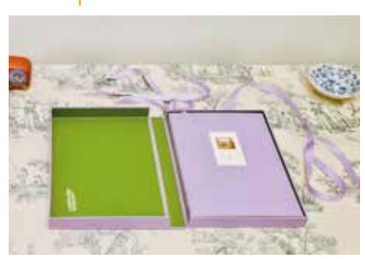
在学中の思い出

美術について考える時間が増えたことは大きな喜びでした。アトリエで絵を描く時間はあっという間に過ぎ、気がつけば夜になっていることが度々ありました。昼休みは図書館で画集を見ながら過ごし、それでも足りないときには学校帰りに現代美術館に立ち寄りさまざまな本と出会った時期でした。授業の一環として、いくつかの展覧会に足を運びましたが、一番の思い出は高校 1 年生の時のヨーロッパ研修旅行で名画や歴史的建造物を鑑賞できたことです。

美術を志す中 3 生に向けて

制作をすることは時折、孤独になりますが怖がらないで下さい。中学、高校を通じて友達は一人か二人くらいしかいませんでした。でも年を重ねるにつれて自然と面白い人間関係が生まれるものだと感じています。大学 3 年の時に奨学金（トビタテ留学！Japan）を得て、チェコ共和国の西ボヘミア大学に 1 年間留学しました。2020 年の 3 月末に帰国する予定がパンデミックと重なり、飛行機が飛ばず 3 か月間チェコに足止めとなりました。ロックダウン中、カメラを担ぎ人気のないプラハの街を歩き回りました。プラハへ向かう列車の中で聞いていた音楽や移り変わる景色は後に、作品として形に残すことができました。中学生の皆さんには勉強も大事ですが、読書、音楽、映画、そして日常の小さな事を大切にしてください。何かを創造するときにとても役に立つことがあります。

作品1



作品2

展示風景（中央の作品）

美術専攻から広がる未来

進路実現のための取り組み

1. 指定校推薦数

本校では卒業後に一層美術を学びたいと希望する生徒の進路を実現するために下記に記載する学校のほか多数の指定校推薦数を有しています。

東京造形大学（2 名）・女子美術大学（11 名）・名古屋芸術大学
京都精華大学・崇城大学　他多数

2. 進学指導

上級学校への進学には、現在 総合型選抜、学校推薦型選抜（指定校 / 公募制）、一般選抜などがあります。難関美術系大学では一般選抜が中心となっています。総合型選抜、学校推薦型選抜（指定校 / 公募制）では作品ファイルや志望理由書が必要になることがほとんどです。いずれの入試に対しても対応できるようにクロッキー制作をはじめ、普段の課題を設定しています。必要があれば美術研究所と連携して合格に近づくことができるよう丁寧な指導を心掛けています。生徒本人の志望する進路に柔軟に対応しています。

進路実績

美術専攻

有名難関美術大学の入試倍率は極めて高く、現役での合格は難しいと言われています。その中でも主要大学とされる東京藝術大学、愛知県立芸術大学、首都圏主要4美大（武蔵野美術大学、多摩美術大学、東京造形大学、女子美術大学）に合格した本校生徒の平均浪人年数は 0.63 年という驚異的な数値を残しています。（1997 年以降）また、上記の大学には現在まで、22 年連続で現役合格者を出し続けています。

学校名	学部	学科	専攻/コース	18	19	20	21	22
東京藝術大学	美術	絵画	油画専攻		1		1	
武蔵野美術大学	造形	油絵	油絵専攻					1
		基礎デザイン				1		
		デザイン情報				1		
多摩美術大学	美術	絵画	油画専攻	2	1		1	1
		生産デザイン	プロダクトデザイン専攻		1		1	
		統合デザイン				1	1	1
		工芸					1	
		彫刻		1				
東京造形大学	造形	美術	絵画専攻	1				2
		デザイン	テキスタイルデザイン	1				
			グラフィックデザイン			1	1	
女子美術大学	芸術	美術	洋画		1	1	1	1
		工芸	工芸				1	
		ヴィジュアルデザイン			1	2	1	
崇城大学	芸術	美術	洋画	2	1	2		
			日本画			1		
		デザイン		1		1		
		3Dアートコース						1
筑波大学	芸術専門学群							1
長岡造形大学	造形	美術・工芸			1			
佐賀大学	地域芸術デザイン					2		
桑沢デザイン研究所	総合デザイン						1	

大学・専門学校卒業後の主な就職先

電通 / (株)パルコスペースシステムズ / モンベル / ナンバーワンデザインオフィス / 株式会社日本テレビアート（日本テレビグループ）
多摩美術大学助手 / サンスター文具株式会社 / ジュノー株式会社 / ケーアールケープロデュース株式会社 / 株式会社Francfranc
スタジオ雲雀 / Bauhaus-Universität Weimar（ドイツ） / フリーランスイラストレーター / フリーランスデザイナー /スノーピーク

卒業後の留学先　Dresden Academy of Fine Arts（ドイツ） / Hochschule für Künste Bremen（ドイツ）

美術の魅力を伝える指導者たち

石村 桂輔 教諭

東京藝術大学 美術学部
絵画科 油画専攻卒業
同大学院修了
修了制作大和銀行
（現りそな銀行）買い上げ

熊本県立第二高等学校美術科入学後、制作活動を始める。東京藝術大学在学中から芸大・美大受験指導に携わり、東京の美大受験予備校にて油絵科講師としての経験を持つ。

1995年　3人展　ギャラリー8（東京：高田馬場）
1996年　同上
1997年　個展　ビストロ水主（東京：板橋）
1998年　個展　サンベアー（東京：板橋）
1999年　個展　ギャラリーU（東京：目黒）
　　個展　Keyギャラリー（東京：銀座）
　　個展　ビストロ水主（東京：板橋）
2000年　第21回「国際インパクトアート
　　フェスティバル」（京都）
2001年　3人展　上通郵便局ギャラリー
2002年　ビエンナーレKUMAMOTO入選
2004年　ビエンナーレKUMAMOTO Ⅱ 入選
2005年　辺の会展（熊本：くまもと阪神画廊）
2006年　辺の会展（熊本：くまもと阪神画廊）
　　（熊本：ギャラリー・カフェ・トト）
2007年　辺の会展（熊本：熊本県立美術館分館）
2008年　辺の会ドローイング展
　　（熊本：ギャラリー・カフェ・トト）
2009年　辺の会展（熊本：崇城大学ギャラリー）
　　辺の会展（熊本：熊本県立美術館分館）
2011年　辺の会展最終回
　　（熊本：熊本県立美術館分館）
2014年　くまもと「描く力」2014 入選
2018年　辺の会 ふたたび...2018
　　（熊本：崇城大学ギャラリー）

橋本 尚 教諭

武蔵野美術大学
造形学部 油絵学科卒業

熊本県立第二高等学校美術科入学後、制作活動を始める。武蔵野美術大学では、故・前田常作に指導を受ける。在学中より博物館展示用模型、映画撮影用プロップの制作を手がける。ルーテル学院80周年記念改修工事においてカラーコーディネーションを担当した。日本美術家連盟会員。

1992年　グループ展（武蔵野美術大学）
1994年　グループ展（東京藝術大学）
1995年　3人展　フタバ画廊（東京：銀座）
1998年　熊日新聞社21世紀アート大賞入選
2001年　3人展　上通郵便局ギャラリー
2003年　辺の会展（福岡：福岡市美術館）
2004年　武蔵野美術大学校友会
　　熊本支部展新人賞
2005年　辺の会展（熊本：くまもと阪神画廊）
2006年　辺の会展（熊本：くまもと阪神画廊）
　　（熊本：ギャラリー・カフェ・トト）
2007年　辺の会展
　　（熊本：熊本県立美術館分館）
2008年　辺の会ドローイング展
　　（熊本：ギャラリー・カフェ・トト）
2009年　辺の会展
　　（熊本：崇城大学ギャラリー）
2011年　辺の会展最終回
　　（熊本：熊本県立美術館分館）
2018年　辺の会 ふたたび...2018
　　（熊本：崇城大学ギャラリー）

門田 奈々 講師

東京藝術大学 美術学部
デザイン科卒業

主な仕事 朝日新聞社、熊本日日新聞社の挿絵イラスト担当、広告や雑貨イラストの活動等。現在、株式会社白鳳堂季刊誌『ふでばこ』にて挿絵担当。
岐阜県立加納高等学校美術科卒業。
東京藝術大学卒業後、広告制作会社を経て現在画家・イラストレーター。

2004年　東京藝術大学デザイン科卒業
2011年　個展 銀座三越百貨店
2013年　個展 日本橋三越本店
　　二人展 熊本鶴屋百貨店
2014年　Heart Art in Tokyo 新人賞/
　　お菓子の香梅
　　第6回香梅アートアワード
　　奨励賞 受賞
2016年　ART APART FAIR
　　-SINGAPORE ISETAN-
2017年　Animals in the BOX
　　-Bunkamura gallery-
　　門田奈々 猫展-ふくまねき-
　　ギャラリーアーク
　　他、個展・グループ展多数
2018年　GINZA SIX Artglorieux Gallery
　　アニマルExihibition
　　Bunkamura Gallery
　　未来を担うアーティストたち
　　-セフィーロ展Ⅳ-
　　小田急新宿店本館
　　他、個展・グループ展多数

ルーテル学院ならではの特色

1. ヨーロッパ研修旅行（隔年希望制）

ウィーン（オーストリア）、ローマ（イタリア）等を 6 泊 8 日で研修します。芸術コースだけの研修旅行で、参加は希望制です。具体的には、チケット入手が困難なウィーン国立歌劇場でのオペラ鑑賞を行ったり、教科書に載っている名画の数々を直接鑑賞したりする研修です。

2. 学校からの補助

以下のコンクールにおいて、セレクションを通過して九州大会・全国大会に参加する場合、参加費・遠征費の全部または一部が支給されます。

- 高等学校文化連盟主催の各種コンクール
- 全日本学生音楽コンクール
- ピティナ・ピアノコンペティション
- その他、芸術科において認められたコンクール

3. 奨学制度（学力・芸術奨学生）について

入学試験の結果によって、奨学資格 A・B・C を与えることがあります。
A・B 奨学生については、毎年、年度末の審査を経て、次年度の奨学資格の有無が決定されます。

	入学金 90,000円	授業料
A	40,000円 免除	授業料相当額の全額を支給
B	40,000円 免除	授業料相当額の半額を支給
C	40,000円 免除	

授業料相当額とは、授業料より就学支援金を差し引いた額をいいます。
校納金については募集要項をご覧ください。

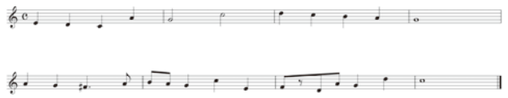
筆記試験の成績により与えられる奨学生（学力）と、実技試験により芸術実技の力を認めて与えられる奨学生（芸術）があります。奨学生(芸術）の場合は前年までの個人実技の実績、または入試（専願・奨学）の実技力においてきわめて優秀と認められる場合に与えられます。入学時に該当しない場合も入学後の実績次第では次の学年で奨学資格を得ることができます。なお、奨学生（学力）と奨学生（芸術）の資格は同時に取得することはできません。奨学生の資格は単年度審査となっています。

芸術の存在意義の１つは
社会貢献である。

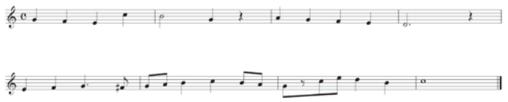
入学試験過去問題

音楽専攻

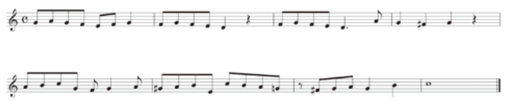
1. 聴音　2022年度 専願・奨学



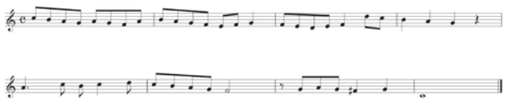
2. 聴音　2022年度 一般



3. 新曲視唱　2022年度 専願・奨学



4. 新曲視唱　2022年度 一般



Point

聴音　「専願・奨学」「一般」ともに8分音符までの音符と休符を使用しています。休符があるのかないのかをしっかりと聴き分けてください。

新曲視唱　聴音同様、8分音符までの音符と休符を使用しています。フレーズの終わりの音符の長さに気をつけてください。

美術専攻

1. 実技試験　2022年度 専願・奨学

机上にセットされたモチーフを水彩絵の具と鉛筆によって表現しなさい。

Point

それぞれのモチーフのスケール感と、コーラが入った状態でのペットボトルの映り込み、ラベルの描写が大事です。

2. 実技試験　2022年度 一般

机上にセットされたモチーフを水彩絵の具と鉛筆によって表現しなさい。

Point

それぞれのモチーフの質感描写、特にブリキ缶の映り込みの描写が大事です。

美術専攻の実技試験の内容はB3の画用紙（タテ・ヨコ自由）に、与えられた条件に従って鉛筆および水彩絵の具によって表現するものです。日頃から時間内に完成できるような練習をしておくことをお勧めします。表現の方法については、鉛筆を主体とした淡彩あるいは色彩を重視した表現などがありますが、固定観念を持たずに自由に表現してください。

実技試験実施要項

募集定員

音楽専攻・美術専攻　合計約40名　（音楽専攻 約20名・美術専攻 約20名）

実技試験

学力試験（国数英3教科）終了後に行います。

音楽専攻

（1）オリエンテーション	筆記試験終了後
（2）専攻実技	13:15～
（3）聴音	実技終了後
（4）新曲視唱	聴音終了後
（5）集団面接（専願受験生のみ実施）	新曲視唱終了後

※詳細な時間は当日提示
※昼食は各自持参してください。

美術専攻

（1）オリエンテーション	筆記試験終了後
（2）実技	13:15～
（3）集団面接（専願受験生のみ実施）	実技終了後

※詳細な時間は当日提示
※上履き持参
※昼食は各自持参してください。

試験内容

音楽専攻

1）　専攻実技（演奏は暗譜のこと）
（ア）　ピアノ専攻
現在の実力が分かる曲を1曲演奏すること。
（ピアノソロ曲に限る。また緩除楽章および変奏曲を除く）
（イ）　管弦打楽器専攻
楽器演奏は無伴奏で行うこと。
楽器は受験者が準備すること。但しマリンバは、KOROGI PF3000CC（5オクターヴ）を本校にて準備する。
（ウ）　声楽専攻
伴奏者用楽譜（写し）を出願時に提出すること。（ピアノ伴奏者は本校で準備する）
（エ）　電子オルガン
ヤマハステージアカスタムELC-02を本校で準備する。

2）　共通課題（適性検査程度）
（ア）　簡単な旋律聴音（ハ長調・8小節）　（イ）　簡単な新曲視唱（ハ長調・8小節）

美術専攻

水彩画（B3画用紙）
所要時間3時間
【備考】　※水彩用具一式、鉛筆、消し具は各自用意すること。
ただし、ポスターカラーおよびアクリル絵具は不可。
※用紙・画板は本校で準備する。

試験会場　ルーテル学院高等学校

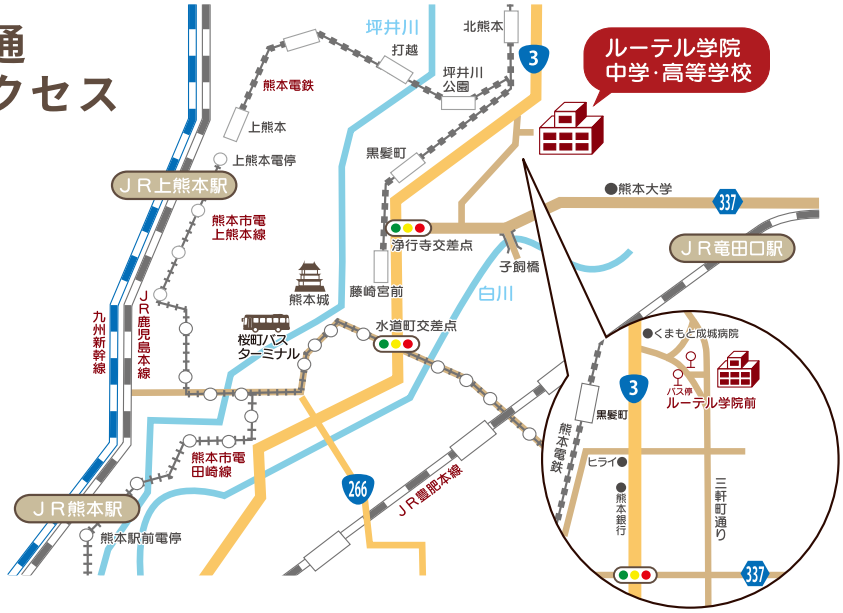
音楽専攻　3号館　第1、2音楽室　　**美術専攻**　美術棟

実技試験についての問い合わせ先
音楽科：常定・田川　美術科：石村・橋本
TEL：096-343-3246

※さらに詳しい情報はホームページをご覧ください。　http://www.luther.ed.jp/hs/admission/admission4.html
TOP＞ 入試・入学情報＞ 芸術コース入試

感性を磨き
世界水準の
「表現者」へ

交通アクセス



おしらせ

オープンキャンパスなどの公開イベントの情報に関しては、学校ホームページをご覧ください。

ＪＲ熊本駅

■ 駅前（白川口）より電鉄バス三軒町経由［C5-3・C5-4・C5-5・C5-6・C9-1・C9-2・C9-4・C9-5］に乗り
ルーテル学院前下車（所要約 30 分）

■ 駅前（白川口）より健軍町行き市電に乗り水道町下車、
電鉄バス三軒町経由［C4 系統・C5 系統・C6 系統・C7 系統・C9 系統］に乗り換えルーテル学院前下車（所要約 40 分）

ＪＲ上熊本駅

■ 駅前（上熊本駅前）より熊本都市バス第１環状線または熊本市営バス昭和町行き［F4 系統］に乗り浄行寺下車、
電鉄バス（三軒町経由）に乗り換えルーテル学院前下車（所要約 25 分）

■ 駅前（上熊本駅前）より熊本電鉄菊池線に乗り坪井川公園駅下車、徒歩で本学（所要約 15 分）

桜町バスターミナル

■ 電鉄バス［C4 系統・C5 系統・C6 系統・C7 系統・C9 系統］に乗りルーテル学院前下車（所要約 15 分）

自動車 / 福岡方面

■ 九州自動車道（植木 IC）下車、国道 3 号線を熊本市中心部方面に約12 km、
室園交差点から斜左に進み電鉄バス・ルーテル学院前バス停まで（所要約 30 分）

ルーテル学院高等学校
〒860-8520 熊本市中央区黒髪 3-12-16
TEL096-343-3246　FAX096-343-3455
http://www.luther.ed.jp/hs/

ルーテル学院中学校　九州ルーテル学院大学　認定こども園 ルーテル学院幼稚園